

情熱があること	99.2
一般常識があること	99.2
専門的な技術指導ができること	98.8
部員の人間的成長を考えていること	98.4
部員に信頼されること	98.0
セクシャルハラスメントを行わないこと	98.0
コミュニケーションがとれること	98.0
守秘義務を守れること	98.0
定期的に指導できること	97.6
時間を守れること	97.2
部員との関係にけじめをつけられること	97.2
顧問が人柄を理解していること	96.8
部活動は学校主体の活動だと理解していること	95.6
指導方針が合うこと	95.6
人格者であること	95.2
体罰を行わないこと	94.7
自分(外部指導者)だけの考えに基づいて指導しないこと	94.4
子ども好きであること	92.8
顧問が意見を言いやすいこと	92.0
専門的な指導理論を持っていること	90.3
技術指導以外の指導も行えること	89.5
勝利至上主義でないこと	88.0
性格が明るいこと	86.7
外部指導者の立場を商売に利用しないこと	84.7
顧問の補佐役になれること	82.3
裏表がない性格であること	81.5
スポーツ好きであること	80.3
自分(外部指導者)は一步引き、顧問を立てられること	77.8
指導経験があること	76.2
指導員資格を持っていること	70.3
部員と顧問の橋渡しになれること	67.9
顧問が選んだ人であること	63.0
指導者向けの講習を受けていること	61.0
短期的に指導してくれる、高いレベルの技術を持った専門家であること	55.4
フィジカル(身体的な)トレーニングの専門家であること	50.2
栄養指導ができること	43.0
メンタル(心理的)トレーニングの専門家であること	42.3
部活動指導を仕事としていること	30.0
知人からの紹介であること	27.7
若いこと	20.8
鍼灸やマッサージができること	18.7
30~40代であること	16.1
一つの部だけでなく、複数の部活動が活用できる人材であること	14.9
教職に就いた経験があること	14.9
教員免許を持っていること	14.5
顧問より年下であること	11.2
その学校の卒業生であること	10.8
自分(教員)の教え子であること	9.2
部員の保護者であること	8.8
公務員であること	5.2
年配であること	4.8
スポーツ店員であること	4.0

